

決 算 報 告 書

第 12 期

自 2017年 07 月 01 日
至 2018年 06 月 30 日

G l o s s o m株式会社

貸借対照表

(2018年6月30日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	817,351,953	【流動負債】	309,206,157
現金及び預金	340,300,224	買掛金	141,291,911
売掛金	310,485,691	未払金	108,848,207
貸倒引当金	△ 1,862,695	未払費用	11,415,804
未収入金	50,062,532	未払法人税等	△ 12,654,900
前払費用	13,045,528	未払消費税	4,453,877
短期貸付金	105,000,000	前受金	68,400
立替金	320,673	預り金	4,258,649
		仮受金	29,700
		賞与引当金	51,494,509
【固定資産】	691,843,968	負債の部合計	309,206,157
(有形固定資産)	26,291,147	純資産の部	
建物	37,549,409	【株主資本】	1,199,989,764
減価償却累計額	△ 15,166,403	(資本金)	141,625,000
工具器具備品	6,472,782	資本金	141,625,000
減価償却累計額	△ 2,564,641	(資本剰余金)	231,425,000
(無形固定資産)	3,724,519	資本準備金	131,425,000
ソフトウェア	3,724,519	その他資本剰余金	100,000,000
(投資その他の資産)	661,828,302	(利益剰余金)	826,939,764
関係会社株式	645,789,942	繰越利益剰余金	826,939,764
敷金	16,038,360	純資産の部合計	1,199,989,764
資産の部合計	1,509,195,921	負債及び純資産の部合計	1,509,195,921

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法を採用しております。

② 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

③ 長期前払費用

定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加数	減少数	当事業年度末
普通株式	5,014 株	—	—	5,014 株

自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加数	減少数	当事業年度末
普通株式	—	—	—	—